

- [注意] 1 答えに $\sqrt{\quad}$ が含まれるときは、 $\sqrt{\quad}$ をつけたままで答えなさい。また、 $\sqrt{\quad}$ の中の数は、できるだけ小さい自然数にしなさい。  
 2 円周率は $\pi$ を用いなさい。  
 3 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。

1 次の①～⑥では $\square$ に適当な数または式を書き入れなさい。

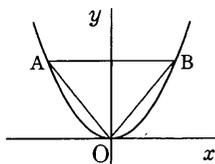
①  $\frac{3(x-2)}{2} - \frac{3x-4}{3}$  を計算すると、 $\square$ アである。

② 連立方程式  $\begin{cases} 5x+y=7 \\ x-2y=8 \end{cases}$  を解くと、 $x=\square$ イ、 $y=\square$ ウである。

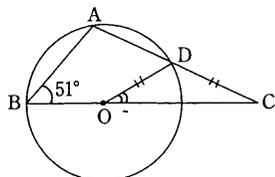
③  $n$ を自然数とする。 $\sqrt{60n}$ が最も小さい自然数となるとき、 $n$ の値は $\square$ エである。

④ 1,2,3,4,5の数字が1つずつ書かれた5枚のカード、 $\square$ 1 $\square$ 2 $\square$ 3 $\square$ 4 $\square$ 5が袋の中に入っている。袋の中からカードを1枚取り出し、その数字を確認してから袋にもどし、ふたたび袋の中からカードを1枚取り出し、その数字を確認する。1回目に取り出したカードに書かれた数字を $a$ 、2回目に取り出したカードに書かれた数字を $b$ とする。この $a, b$ に対して、3点 $(3,0)$ 、 $(a,1)$ 、 $(b,2)$ をとる。2点ずつをすべて線分で結んだとき、これら3本の線分によって三角形ができない確率は $\square$ オである。

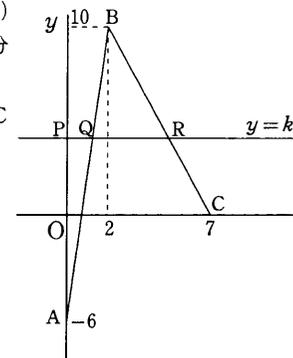
⑤ 右の図のように、関数 $y=ax^2(a>0)$ のグラフ上に、原点 $O$ と2点 $A, B$ がある。線分 $AB$ は $x$ 軸に平行であり、 $AB=4$ 、三角形 $AOB$ の面積が4であるとき、定数 $a$ の値は $\square$ カである。



⑥ 右の図のような、 $\angle ABC=51^\circ$ の三角形 $ABC$ がある。また、円 $O$ は辺 $BC$ 上に中心をもち、2点 $A, B$ を通り、辺 $AC$ と点 $D$ で交わっている。 $DO=DC$ であるとき、 $\angle DOC=\square$ キ $^\circ$ である。



2 右の図のように、原点 $O(0,0)$ と、3点 $A(0,-6)$ 、 $B(2,10)$ 、 $C(7,0)$ があり、2点 $A, B$ を結んで線分 $AB$ を引き、2点 $B, C$ を結んで線分 $BC$ を引く。 $x$ 軸に平行な直線 $y=k$  ( $k$ は定数)が線分 $BC$ と2点 $B, C$ 以外で交わっている。直線 $y=k$ と $y$ 軸、線分 $AB$ 、線分 $BC$ との交点をそれぞれ $P, Q, R$ とする。



- ①では $\square$ に適当な式を書き入れなさい。  
 ②～⑤では答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書きなさい。

① 2点 $B, C$ を結んでできる直線 $BC$ の方程式は、 $y=\square$ アである。

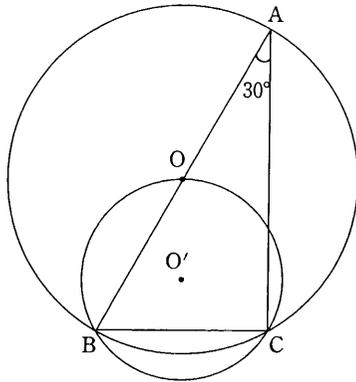
② 点 $Q$ の $x$ 座標を $k$ を用いて表しなさい。

③ 線分 $QR$ の長さを $k$ を用いて表しなさい。

④ 三角形 $PAQ$ の面積を $S$ とすると、 $S$ を $k$ を用いて表しなさい。

⑤ 三角形 $BQR$ の面積が、三角形 $PAQ$ の面積の5倍に等しくなるときの $k$ の値を求めなさい。

3 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に、 $\angle BAC=30^\circ$ をみたすように点Cをとり、三角形ABCをつくる。また、3点O、B、Cを通る円の中心をO'とし、 $AC=3\text{ cm}$ とする。



①、③では  に適当な数または式を書き入れなさい。②では指示に従って答えなさい。

① 円Oの半径は  ア  cmであり、 $\angle BOC = \text{イ}^\circ$ 、 $\angle BO'C = \text{ウ}^\circ$ である。また、 $O'B = O'C = \text{エ} \text{ cm}$ である。

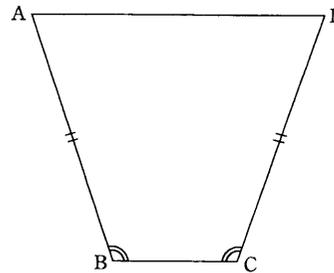
② 円O'の弧BCのうち点Oを通っている弧(ただし、2点B、Cを除く。)の上点Pをとり、直線BPと円Oの交点のうち、点B以外の交点をQとする。このとき、 $PQ = PC$ であることを証明しなさい。

③ ②の2点P、Qに対し、 $PQ = x \text{ cm}$ とする。CQの長さをxを用いて表すと、 $CQ = \text{オ} \text{ cm}$ であり、PQの長さの最大値は  方  cmである。また、PQの長さが最大となるとき、三角形CPQと円O'が重なった部分の面積は  キ   $\text{cm}^2$ である。

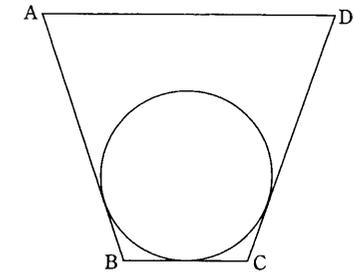
4 下の【図1】のように、辺ADと辺BCが平行な台形ABCDがあり、 $AB=CD$ 、 $\angle ABC = \angle BCD$ である。

①では指示に従って答えなさい。②、③では答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書きなさい。

【図1】



【図2】



① 【図1】の台形ABCDにおいて、3辺AB、BC、CDに同時に接する円を描いたものが【図2】である。定規とコンパスのみを用いて、解答用紙の[作図]の欄に、辺BCの垂直二等分線を引き、3辺AB、BC、CDに同時に接する円の中心Oの位置を求める作図をし、点Oの位置を記入しなさい。ただし、作図に用いた線は消さないでおきなさい。

② 【図1】の台形ABCDにおいて、 $AD=16\text{ cm}$ 、 $BC=6\text{ cm}$ 、 $AB=CD=13\text{ cm}$ とする。このとき、辺BCの垂直二等分線を軸として、台形ABCDを1回転してできる回転体の体積を求めなさい。

③ ②でできた回転体と同じ大きさ、形をした密閉された容器の中に、半径r cmのボールが入っている。このとき、半径rの最大値を求めなさい。ただし、ボールは球形で変形しないものとし、容器の厚さは考えないものとする。